

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2011-181(P2011-181A)  
【公開日】平成23年1月6日(2011.1.6)  
【年通号数】公開・登録公報2011-001  
【出願番号】特願2009-143474(P2009-143474)  
【国際特許分類】  
    A 6 3 F   7/02       (2006.01)  
【FI】  
    A 6 3 F   7/02       3 1 6 B

【手続補正書】  
【提出日】平成24年2月21日(2012.2.21)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0010  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0010】

請求項3に記載の発明は、請求項1又は2に記載の遊技機であって、前記入賞装置は、前記揺動部材の揺動範囲を、前記揺動部材が右に振れた際の前記揺動部材の下端から前記開状態にある前記一对の開閉部材のうち右方の開閉部材までの距離が遊技球の直径未満となる右位置から、前記揺動部材が左に振れた際の前記揺動部材の下端から前記開状態にある前記一对の開閉部材のうち左方の開閉部材までの距離が遊技球の直径未満となる左位置までに制限する揺動範囲制限部を有することを特徴とする。

【手続補正2】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】請求項3  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【請求項3】

前記入賞装置は、前記揺動部材の揺動範囲を、前記揺動部材が右に振れた際の前記揺動部材の下端から前記開状態にある前記一对の開閉部材のうち右方の開閉部材までの距離が遊技球の直径未満となる右位置から、前記揺動部材が左に振れた際の前記揺動部材の下端から前記開状態にある前記一对の開閉部材のうち左方の開閉部材までの距離が遊技球の直径未満となる左位置までに制限する揺動範囲制限部を有することを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。